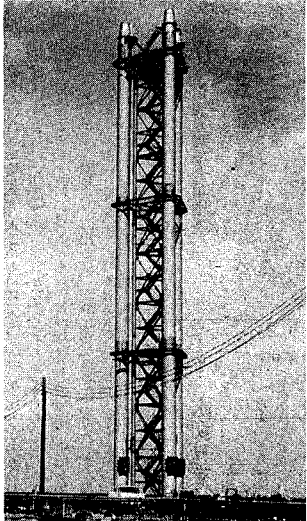


にいがた

市の人口	
前月比	
人口	462,995(+200)
男	226,607(+88)
女	236,388(+112)
世帯数	150,495(+164)
59年6月末現在	

ロケットの発射台!?

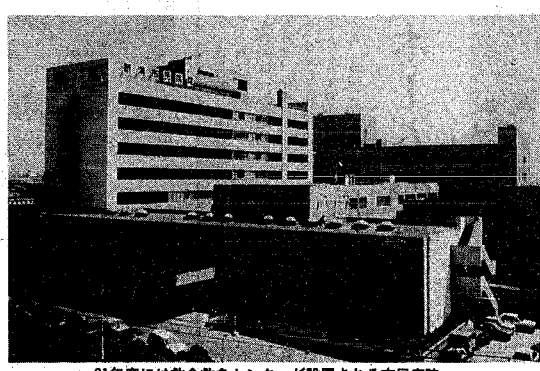


五十九メートルの高さが完成した新田焼却場の工事現場

昨年十二月に着手した新田焼却場の建設が順調にすすみ、五十九メートルの高さが完成し、現在、建物の工事によりかかっていました。完成は六十二年三月の予定です。完成は約六十二億円で、西新潟地区の家庭から出るごみを燃やしている西清掃工場小新の老朽化が進み、現地で設備更新が難しいために、代わりに坂井輪地区の新田に建設しているものです。

新田焼却場は、県内初の流動床炉（三基で三百六十基）の中に入れて、七、九百度に熱した砂が入っていて、そこにごみを投入し、空気を送り込み熱砂と混ぜて燃やして燃やす一を採用しています。

救命救急センターに ドクター・カーの導入も



61年度には救命救急センターが設置される市民病院

市民病院（笹川力院長、五百二十床）に於いて、救急医療体制の整備は、開院（昭和四十八年）以来の課題の一つ。このため、来年度から二カ年連続で第三期工事を、
①救急救急センター（二十床）
②異常新生児および未熟児センター（三十床）
③伝染病隔離病棟（六十床）を六十二年度中に完成させ、下級全体を対象とした急病棟としての充実を図ります。

市民病院 救急指定から一年

市民病院が、救急指定病院として、昨年六月二十一日に県知事認可を受けてから一年がたちました。この一年間に、夜間・休日に受け入れた救急患者は三、四百四十四人、このうち八百五十八人が入院。同病院は、六十二年度中に救命救急センターを完成させ、より高度な救急医療を目指します。ドクター・カーの導入も検討中です。

集中強化治療室など 30床を計画

救命救急センターには、重症患者を扱う集中強化治療室（ICU）と急性心筋梗塞などを扱う冠疾患集中治療室（CCU）を合わせて床、一般救急病棟を二床の計三十床を予定しています。

実現の第一歩として、五十七年七月二十六日から救急ベッド二床を確保し、試験的に救急受け入れを開始しました。翌五十八年六月二十一日からは、救急指定病院として本格的にスタート。

休日診療 (日曜日、祝日)

— 保険証を忘れずに —

◎内科・小児科 (午前9時～午後10時半)
市医師会休日急患診療センター
白山浦2-180-5
(市医師会メジカルセンター内)
☎31-4135

◎歯科 (午前10時～午後5時)
県歯科医師会休日歯科診療センター
堀之内337
☎83-3030

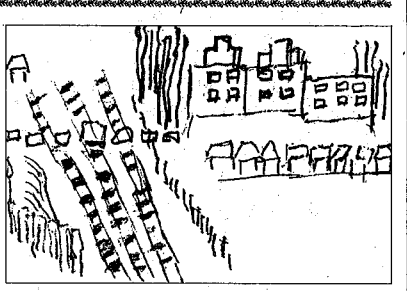


集中強化治療室など 30床を計画

救命救急センターには、重症患者を扱う集中強化治療室（ICU）と急性心筋梗塞などを扱う冠疾患集中治療室（CCU）を合わせて床、一般救急病棟を二床の計三十床を予定しています。ドクター・カーの導入も検討されています。

しかし、市民病院だけで、**休日診療センターや 開業医の利用も** 必要です。消防署の救急隊員には禁じられている注射などの治療も、医師なら可能で、各種医療機器を車に備えれば、高度な救命救急の治療もできます。

各救急医療機関がそれぞれの特徴を生かしながら、機能分担を図ることにより、本来の「救急」が生かされます。夜間や休日の急病が不安なものが、初診は、まず救急センターを利用されることをお勧めします。



固定資産税 国民健康保険料

第2期納期限は **7月31日**

忘れずに納めましょう

(納入には口座振替を)
金融機関の窓口で預金通帳に使用している印で預金通帳に入通知書をお持ちになれば、簡単に手続きできます。

電話案内

市役所	28-1000
教育委員会	25-1000
体委	66-8111
火災の場所を知りたいとき	24-1111
市民病院	41-5151
園芸センター	86-1034
東保健所	43-5311
石山地区保健センター	86-4450
鳥屋野地区保健センター	85-2373
北地区保健センター	59-7332
西保健所	66-5171
西地区保健センター	62-3405
坂井輪地区保健センター	60-3255

全国消費実態調査にご協力を

九月から全国消費実態調査が行われ、二百二十人の皆さんから三月分間、家計簿をつけていただきます。調査員が伺いまして協力をお願いします。

調査内容は統計をつくるためのもので、ほかの目的には使用しません。

問い合わせ 行政管理局へ

「行方不明の人を捜す相談所」開設

家族や知り合いで消息が知らずお困りの方は、なるべく本人の写真や家出当時の状況のわかる資料（服装、所持品などの特徴）をご持参下さい。全国各地で亡くなられ、身元のわからない人の写真や持ち物などの記録を多数用意しています。

日時 8月1日～31日、午前9時～午後5時(土曜は午後零時半まで)

場所 新潟中央警察署4階(☎28-2121)

私の散歩道 ①

桃山町の高台から

太陽はブラチチ色に輝き、サンサンと地上に降り注いでいる。私は桃山町の高台の一角に立っている。

右には、数本の線路が北に延び、黒い貨車が時折通る。鉄線を巻いた煉かた柵が二百ほど、続く線路の右わき二百ほど先には、青葉をつけたボブツの高木が両側に立ち並び、高台の上に白亜の病棟が隔炎の中に眠っているかのようである。

その時、旅客機が市営住宅の北へ飛んでいった。

佐藤 政司(76歳、桃山町)